



ひの木など

620本を植樹

市植樹祭が5月29日勢子辻で行われ、ひの木、ツツジ、もみじ等、620本が植えられました。

植樹祭には、市長、市議会議員、小・中学校長、林業関係者等150名余が参加し、苗木を1本1本ていねいに植えていきました。



自慢ののどを競う

飛び出せ民謡のど自慢富士市大会が、6月3日吉原市民会館で開かれました。

同大会は、吉原市民会館開館20周年記念事業で、テレビ静岡の公開録画取りも行われ、市内の民謡愛好家10人が出演しました。

なお、富士民謡会などによる富士ばやしと郷土芸能の中里八幡宮のおかぐらが披露され、会場は満員でした。



賑わった

吉原の祇園祭

夏まつりの一番乗り、吉原の祇園祭が6月9日と10日の2日間行われザット10万人の人出を数えました。

ことしは、2日間とも雨もなく、みこしと各町内からくり出された24台の山車が街をねり歩き、街はまつり一色に塗りつぶされました。



中国の近況を学ぶ

社会福祉センター主催の寿大学が六月八日、同センターで開かれ、四〇〇名余のお年寄りが熱心に勉強しました。

講師の渡辺市長は、市の財政と中国の近況などを、ユーモアをまじえながらわかりやすく話しました。